戦後75年企画映画

島守の塔

映画「島守の塔」製作委員会　事務局

ボランティアエキストラ募集！

＜映画概要＞

沖縄を守るため、命を懸けた県知事島田叡、警察部長荒井退造

20万人が犠牲となった太平洋戦争の地上戦「沖縄戦」。
命を懸けて『命（ぬち）どう宝、生きぬけ！』と叫び続けた二人の官僚。
　県庁職員、警察官、沖縄県民、それぞれの苦悩と生きることの奮闘を描く作品です。
2020年秋完成。2021年順次全国公開決定。沖縄県・栃木県・兵庫県の新聞社（琉球新報社/沖縄タイムス/下野新聞社/神戸新聞社）が連携を図り、3県のトライアングルによる「平和交流事業」の基盤を構築し、全国に発信していく事業を展開して行きます。
監督は「地雷を踏んだらサヨウナラ」「二宮金次郎」など社会派監督の五十嵐匠です。

【出演者】

島田叡役　萩原聖人／荒井退造役　村上淳／比嘉凛役　吉岡里帆
香川京子／榎木孝明／池間夏海／吉田妙子／城間やよい／津波信一／仲座健太、他

【募集要項】

太平洋戦争時の沖縄が舞台の設定です。
◎3月26日（木）　喜屋武漁港（糸満市）：学童疎開　子供30名、父母親5名
◎3月27日（金）　クラシンジョウ（八重瀬町）：兵士の死体6名
◎3月28日（土）　旧大宜味村村役場（大宜味村）：県庁職員25名（男性15名、女性10名）、警察官5名
◎3月29日（日）　清明の丘公園（糸満市）：県庁職員50名（男性40、女性10名）　警察官50名
◎4月2日（木）　宮城島（うるま市）：避難民10名　敗残兵5名
◎4月3日（金）　安部地区海岸（名護市）：死体50名
◎4月4日（土）【昼の部】うちなーファーム（糸満市）：避難民　80名　県庁職員10名　警察官10名　兵士10名
◎4月4日（土）【夜の部】うちなーファーム（糸満市）：避難民　80名　県庁職員10名　警察官8名　兵士15名
◇待遇：記念品贈呈・朝食、昼食、夕食（撮影時間により異なります）
◇締め切り：定員になり次第、締め切ります。
※コロナウィイルス対策：アルコール消毒等を準備しております。
　撮影現場では十分な換気、うがい、手洗いの呼びかけたを行います。

【申込み方法】

下記の内容をご記入の上、Emailでのお申し込みになります。
◇氏　名　◇年　齢　◇性　別　◇電話番号　◇メールアドレス
◇住　所　◇顔写真
◇参加可能日（例：3月25日　午前8時～午後2時まで・3月29日　午後5時～午後11時まで等　参加可能な日付と時間をご記入ください）
◇複数でのお申し込みも可能です。

【申込みアドレス】

shimamori-okinawa@cinetra.co.jp

QRコード
（メールアドレス）

映画「島守の塔」エキストラ担当：笹木